

水彩画教室「河口の夕暮れ」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

「河口」というのは 川と海が出会う場所です 淡水と海水が混ざり合う場所とも言えます 大きな川の河口では 砂浜とも川岸ともつかない 不思議な風景が展開されます 海とはちがう小さな波も 短い周期で折り返しています 夕暮れ時は特に趣があります



これが完成した絵です



1、夕暮れの空と 対岸の建物群 赤系の色だけでなく 紫も使います



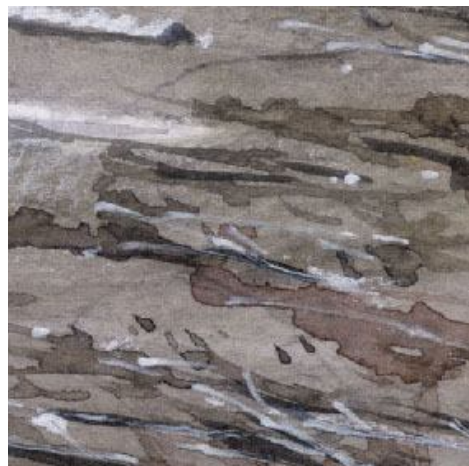
2、遠くに見える赤くて長細いものは 橋なのですが わざとらしい表現になってしまいました



3、一番描きたかったのは 繰り返し折りかえす さざなみなのですが この表現が非常に難しいです



4、砂岸に流れ込む細い川 海水浴場でよく見かける 砂を縦に削ったような川です 人物は蛇足でした



5、砂岸には木の枝やゴミがたくさん打ち上げられているのですが どうもうまく表現できませんでした



6、岸に張り出している丘は この構図では意外にも重要です 夕暮れ時なので あまり彩度を上げないようにしました